

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和5年8月25日
事業者名:	株式会社スザキ工業所

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	地球温暖化への取組 ・省資源、省エネルギーを推進し、CO2を削減する。 ・再生可能エネルギーを有効活用し、循環型社会の構築に貢献する。 ・生産不具合、製品ロスを低減し、資源の無駄を削減する。	⑬気候変動に具体的な対策を、⑭海の豊かさを守ろう、⑮森の豊かさを守ろう	2020年10月～2021年9月 温室効果ガス排出量 308.17ton (Scope1 40.02ton + Scope2 268.15ton) 2021年10月～2022年9月 温室効果ガス排出量 248.15ton (Scope1 31.26ton + Scope2 217.11ton) 温室効果ガス排出量 59.8ton 2020年比19.5%削減	指標	温室効果ガス排出量の削減率
				目標	2030年までに温室効果ガス排出量を2020年比42%削減
社会	健康経営の推進 ・ワークライフバランスを実現する柔軟な働き方ができる職場環境を整備する。 ・能力開発に取組む機会を創出し、多様な人材が活躍できる職場環境を整備する。 ・健康で長く働くため、全社員の定期健康診断の受診を徹底する。有給休暇取得率100%	③すべての人に健康と福祉を、⑩人や国の不平等をなくそう	2022年度、健康診断100%受診 有給休暇消化80%以上	指標	健康診断受診率 有給休暇取得率
				目標	2024年までに健康診断受診率・有給休暇取得率を100%
経済	責任ある企業行動 ・原材料ロスを低減するための生産/製造工程の最適化を追求し続ける。 ・DXを活用し、生産性の向上と業務効率化を進め持続可能な発展を図る。 ・SDGsについて考え、取り組みの輪を広げ、地域の持続的な発展に貢献する。	⑨産業と技術革新の基盤をつくろう、⑧働きがいも経済成長も	2023年度、AI生産管理システム導入によりプレス課生産計画作成工数2020年比75%低減	指標	生産計画工数低減率
				目標	2024年までにAI生産管理システム導入により全部署で生産計画工数2020年比80%低減
ガバナンス	チェック				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 省エネ委員会(環境)・安全衛生委員会(社会)・DXチーム(経済)それぞれで改善策立案・計画・実施をして1~2回/月 会議を開き進捗状況を把握し取組を共有している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 月別のCO2排出量をホームページで公開している。 https://www.suzaki.bz/74084/sdgs-csr/			